



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 イマジニア株式会社

コード番号 4644 URL <http://www.imagineer.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO

(氏名) 澄岡 和憲

問合せ先責任者 (役職名) CFO

(氏名) 中根 昌幸

TEL 03-3343-8911

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

配当支払開始予定日

平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,619	△22.2	141	△53.1	137	△57.4	220	6.4
28年3月期第2四半期	2,081	22.9	301	△16.9	324	△17.7	207	△22.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 73百万円 (△53.8%) 28年3月期第2四半期 159百万円 (△37.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	22.99	—
28年3月期第2四半期	21.60	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	9,223	8,768	94.9	912.08
28年3月期	9,590	8,909	92.5	924.21

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 8,753百万円 28年3月期 8,870百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	22.00	32.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	12.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,550	0.2	934	10.1	984	0.4	574	14.7	59.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	10,649,000 株	28年3月期	10,649,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	1,051,365 株	28年3月期	1,051,365 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	9,597,635 株	28年3月期2Q	9,597,679 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現状の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境は改善し、緩やかな回復基調となっておりますが、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気の下振れリスクや英国のEU離脱問題など不安定な要因もあります。

当社グループに関連するモバイルビジネスを取り巻く環境は、スマートフォンの一層の普及が進むことが予想されております。

このような環境下におきまして、当社ではセグメントを集約した主力事業であるコンテンツ事業及び中長期での成長を目指す再生可能エネルギー事業に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,619,435千円（前年同期比22.2%減）、営業利益141,466千円（前年同期比53.1%減）、経常利益137,902千円（前年同期比57.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益220,724千円（前年同期比6.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、セグメント区分を変更しております。これに伴い、前年同期比較の数値は、前第2四半期連結累計期間の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値と比較しております。詳細は、「3. 四半期連結財務諸表（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）セグメント情報」の「II 3. 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載のとおりであります。

#### （コンテンツ事業）

コンテンツ事業の売上高は1,619,435千円（前年同期比22.2%減）、セグメント利益は310,213千円（前年同期比32.1%減）となりました。

当該事業の新たな成長の原動力とするため、スマートフォンゲームに注力しております。当第2四半期連結累計期間では、スマートフォンゲームアプリを平成28年6月には「あつめて！リラックマ」、平成28年7月には「すみっこぐらし〜パズルをするんです〜」の配信を開始いたしました。

また、前期に引き続き「auスマートパス」「NTTドコモスゴ得コンテンツ」のキャリア主導サービス、新たな教養メディア「10 M TVオピニオン」の普及、海外へのコンテンツ提供などに取り組んでおります。

#### （再生可能エネルギー事業）

再生可能エネルギー事業の売上高は0千円（前年同期は売上高の計上はなし）。セグメント損失は31,475千円（前年同期は24,724千円のセグメント損失）となりました。

中長期的な発電量の増加を目指すため、新たな取り組みとして、水圧管路を利用した中規模の発電設備設置の可能性に加え、宮城県及び福島県以外の発電設備設置検討立地の調査及び具体的検討を開始しております。平成28年8月には、新たな発電設備設置場所として、富山県新保用水土地改良区が管理する農業用水路への発電設備設置を同改良区と合意しております。

また、昨年12月に宮城県大崎市へ設置した農業用開水路を活用した実証実験基による試運転・検証を継続しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して366,387千円減少した9,223,810千円となりました。その主な要因は、売掛金が376,766千円の減少となったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して226,089千円減少した454,824千円となりました。その主な要因は、未払法人税等が131,648千円の減少及び流動負債のその他が73,244千円の減少となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して140,297千円減少した8,768,985千円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金が125,959千円の減少となったことによるものであります。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」）は、5,772,694千円と前連結会計年度末より91,640千円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びこれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は302,965千円(前年同期は82,971千円の資金減少)となりました。これは主に、売上債権の減少額376,766千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は160,753千円(前年同期は1,325,145千円の資金減少)となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出164,310千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は211,796千円(前年同期は116,516千円の資金減少)となりました。これは主に、配当金の支払額209,361千円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結事業見通しは、平成28年5月13日付の決算短信で公表した数値からの変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第2四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であったロケットカンパニー株式会社は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

### (3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,864,334	5,772,694
売掛金	1,112,861	736,094
有価証券	173,318	144,561
商品及び製品	11,384	14,371
仕掛品	1,654	1,641
原材料及び貯蔵品	18	18
その他	144,874	112,041
貸倒引当金	△18,720	△3,069
流動資産合計	7,289,726	6,778,354
固定資産		
有形固定資産	300,006	302,122
無形固定資産	29,883	24,962
投資その他の資産		
投資有価証券	1,719,671	1,732,499
その他	256,909	390,671
貸倒引当金	△6,000	△4,800
投資その他の資産合計	1,970,580	2,118,370
固定資産合計	2,300,471	2,445,455
資産合計	9,590,197	9,223,810
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	53,661	11,035
営業未払金	228,469	236,782
未払法人税等	158,883	27,235
賞与引当金	-	13,000
返品調整引当金	-	116
その他	239,899	166,655
流動負債合計	680,914	454,824
負債合計	680,914	454,824
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,466,023
利益剰余金	4,476,118	4,485,694
自己株式	△622,364	△622,364
株主資本合計	8,988,777	8,998,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△118,495	△244,455
その他の包括利益累計額合計	△118,495	△244,455
新株予約権	3,468	662
非支配株主持分	35,533	14,424
純資産合計	8,909,283	8,768,985
負債純資産合計	9,590,197	9,223,810

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	2,081,543	1,619,435
売上原価	1,146,383	723,712
売上総利益	935,160	895,722
返品調整引当金戻入額	7,268	-
返品調整引当金繰入額	2,339	116
差引売上総利益	940,089	895,605
販売費及び一般管理費	638,568	754,139
営業利益	301,521	141,466
営業外収益		
受取配当金	15,900	26,249
貸倒引当金戻入額	2,159	1,200
持分法による投資利益	2,237	604
その他	10,321	4,742
営業外収益合計	30,619	32,796
営業外費用		
為替差損	7,905	36,064
その他	151	294
営業外費用合計	8,057	36,359
経常利益	324,083	137,902
特別利益		
投資有価証券売却益	4,600	-
新株予約権戻入益	-	2,805
特別利益合計	4,600	2,805
特別損失		
投資有価証券評価損	489	243
固定資産除却損	674	-
特別損失合計	1,164	243
税金等調整前四半期純利益	327,519	140,465
法人税、住民税及び事業税	78,226	15,676
法人税等調整額	41,930	△74,827
法人税等合計	120,156	△59,150
四半期純利益	207,362	199,615
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△21,108
親会社株主に帰属する四半期純利益	207,362	220,724

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	207,362	199,615
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47,833	△125,959
その他の包括利益合計	△47,833	△125,959
四半期包括利益	159,529	73,656
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	159,529	94,764
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△21,108

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	327,519	140,465
減価償却費	12,574	12,656
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,208	△477
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,500	13,000
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△4,929	116
受取利息及び受取配当金	△16,237	△26,697
為替差損益(△は益)	208	22,055
投資有価証券売却損益(△は益)	△4,600	-
投資有価証券評価損益(△は益)	489	243
持分法による投資損益(△は益)	△2,237	△604
売上債権の増減額(△は増加)	△56,101	376,766
経費前払金の増減額(△は増加)	91	△30,473
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,647	△42,626
営業未払金の増減額(△は減少)	△47,310	8,312
未払金の増減額(△は減少)	△51,776	△91,878
未払消費税等の増減額(△は減少)	△66,971	58,888
その他	△28,659	12,155
小計	75,702	451,904
利息及び配当金の受取額	6,809	196
利息の支払額	△44	△17
法人税等の還付額	-	0
法人税等の支払額	△165,438	△149,119
営業活動によるキャッシュ・フロー	△82,971	302,965
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△15,600	-
有価証券の売却及び償還による収入	43,408	21,213
投資有価証券の取得による支出	△2,473,400	△164,310
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,239,000	-
有形固定資産の取得による支出	△114,654	△16,232
その他	△3,898	△1,424
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,325,145	△160,753
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△114,136	△209,361
その他	△2,380	△2,434
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116,516	△211,796
現金及び現金同等物に係る換算差額	△208	△22,055
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,524,841	△91,640
現金及び現金同等物の期首残高	7,359,386	5,864,334
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,834,545	5,772,694

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	コンテンツ 事業	再生可能 エネルギー 事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	2,081,543	—	2,081,543	—	2,081,543
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,081,543	—	2,081,543	—	2,081,543
セグメント利益 (又は損失)	456,741	(24,724)	432,017	(130,495)	301,521

(注) 1. セグメント利益(又は損失)の調整額は、セグメント間取引消去859千円、各報告セグメントに配分していない全社費用131,355千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益(又は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	コンテンツ 事業	再生可能 エネルギー 事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	1,619,435	0	1,619,435	—	1,619,435
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,619,435	0	1,619,435	—	1,619,435
セグメント利益 (又は損失)	310,213	(31,475)	278,737	(137,271)	141,466

(注) 1. セグメント利益(又は損失)の調整額は、セグメント間取引消去616千円、各報告セグメントに配分していない全社費用137,887千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益(又は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、社内業績管理区分の見直しを行った結果、報告セグメントを従来の「モバイルコンテンツ事業」、「モバイルコマース事業」、「パッケージソフトウェア事業」及び「再生可能エネルギー事業」の4区分から、「コンテンツ事業」及び「再生可能エネルギー事業」の2区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。